

点検時の不活性ガス消火設備誤放出事故 - 西日本防災システム

1

発生日 : 平成22年5月
発生場所 : 愛知県
負傷者 : 軽傷 1名
事故概要 : 駐車装置点検中に駐車場利用者が不活性ガス消火設備の手動起動装置を操作したため二酸化炭素が放出した。従業員1名軽傷。
事故原因推察 : 点検中である事の周知徹底不足と人員配置のミス。

発生日 : 平成22年6月
発生場所 : 東京都
負傷者 : 重症2名 中等症1名 軽症1名
事故概要 : 点検中、設備の把握が充分でなかったため、分散して貯蔵されていた消火薬剤の内14本分を誤放出させてしまった。
事故原因推察 : 点検員の事前の調査不足と認識不足が原因。

発生日 : 平成22年8月
発生場所 : 東京都
負傷者 : なし
事故概要 : 消防用設備の点検中、消火薬剤貯蔵容器のソレノイドの空打ち試験(作動試験)を実施したが、現場機器の把握ができていなかったため、該当ソレノイドの内1台を取り外さず試験をした。そのため消火ガスが放出した。当該設備はソレノイドの起動方式がガス圧によるものではなく、電気式であった。
事故原因推察 : 点検員の不十分な認識と知識不足が原因である。




西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 

点検時、訓練時の避難器具落下事故 - 西日本防災システム

2

- 発生日** : 平成17年7月13日
発生場所 : 名古屋市内
負傷者 : 死亡 1名
事故概要 : 7階建て防火対象物の6階部分の避難器具(緩降機)の点検中地上に落下。
使用緩降機は松本機工株式会社製(ORIRO)で 事故後調査したが異常は無かった。
- 事故原因推察** : 緩降機に不具合が発見されず、関係者の事情聴取でも機器に由来する原因も発見されなかったため、被災者の何らかの過失と判定されました。
- 平成16年8月にも同様の緩降機からの落下死亡事故が発生しました。
- 発生日** : 平成20年3月21日
発生場所 : 石川県
負傷者 : 重症 1名
事故概要 : 緩降機の訓練中、着用具の装着を間違い、落下。
- 事故原因推察** : 設備業者が立ち会っていたにもかかわらず、リールに巻かれていた長い方(本来は地上に放出していなければならない方)を装着し、落下。取り扱い説明不足であり、訓練そのものの進行にも問題がある。
- 発生日** : 平成19年11月16日
発生場所 : 静岡県
負傷者 : 重症 1名
事故概要 : 上記石川県事案と全く同じ事故概要です。

火災の際効果的にその火災を鎮火してくれる消火設備。

私達の命を救ってくれる避難器具。

この命綱のような大切な設備で負傷したり命を落としたりすることがないように

お手伝いをする我々も気を引き締めないとけませんねー



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 